

タ刊バネスト

Tabloid Banesto 08, May 24 2022

タ刊バネスト 08 :2022/05/24

文章・編集:ゲームストア・バネスト 中野将之

前書き:

まずは時間があるときお読みくださいませ。

先に開催されました、ゲームマーケット春、ならびに名古屋ボードゲーム楽市、双方無事に終わりました。皆様のバネストへのご支援やご協力のおかげで、いずれも成功に終わりました。

これから暑くなりますが、体調管理などに心がけ下さいませ。よろしくお願いたします。皆様ありがとうございます。

ゲームストア・バネスト 中野将之

ゲームストア・バネスト

462-0058 名古屋市北区西志賀町 4-15

Tel/fax:052-910-0025

<https://banesto.nagoya>

e-mail:postal@banesto.nagoya



Youtubeはこちら
検索で“バネスト電視台”
バネスト電視台の QR コード>>>



Instagramはこちら
[instagram.com/gamestore_banesto](https://www.instagram.com/gamestore_banesto)
Instagram の QR コード>>>

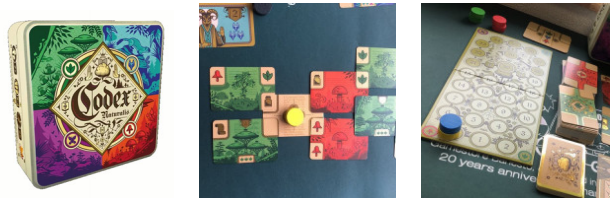


Twitterはこちら
<https://twitter.com/banestolive>
Twitter の QR コード>>>



ゲーム紹介: コーデックス・ナチュラリス 2500 円

2-4 人 / 8 歳以上 / 20-30 分



「コーデックス・ナチュラリス」は、カードを重ねることで、生物種を明らかにしていく、手札管理とカード配置のゲームです。箱庭的なパズルの要素のある、アイコン合わせの拡大再生産の要素もあるカード配置系ゲームです。

このゲームでは、原生林の生物種をリストアップした原稿のページを組み立てる必要があり、生物種を記した原稿を正しい順序で並べ、場合により発展させるため、ある種を犠牲にします。

このゲームでは、各プレイヤーはテーブルの上に 1 枚のカードを置いてスタートします。

手番は以下のアクションを行います。

- ・手札から資源カードもしくは財宝カードを 1 枚選び、自分の場にカードの上書き可能な角を覆うように配置します。なお財宝カードを配置する際は、下側に書かれた資源が自分の場にある必要ががあります。もし必要な資源を準備し、財宝カードを配置できたら、すぐに勝利点を得ます。

- ・カードを場に配置したら、山札の近くに並ぶ資源カードまたは財宝カードより 1 枚カードを引きます。このとき山札から直接引くこともできます。並んだカードを引いた場合は、対応するカードを山札から引いて補充します。

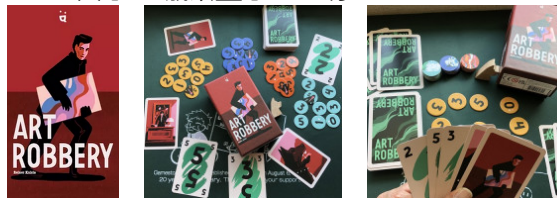
これを繰り返し、20 ポイントづつなら、そのラウンドを終了し、各プレイヤーはさらに 1 回手番を行います。

その後、2 枚の公開目的カードと、各自が持つ 1 枚の秘密目的カードの状況から得点を競い、最も得点の多いプレイヤーが勝ちとなります。



ゲーム紹介: 美術品泥棒/アートロバリー 2800 円

3-5 人 / 8 歳以上 / 20 分



「美術品泥棒/アートロバリー」は、泥棒とアリバを作りつつ、多くの美術品を奪うゲームです。

このゲームでは、多くの絵画、彫刻、骨董品を手に入れられます。ただし宝は無限にあるわけではなく、戦利品の分配という最大の難関に直面しています。

数ラウンド渡って他のプレイヤーと対決し、4つのコレクションの分け前を得られます。ただし番犬の行方、およびボスの行方にも気を付けます。

おみなの手番には、自分の手札からカードを 1 枚プレイ、カードに表示されている値と同じ価値の盗品タイルを、テーブルまたは他のプレイヤーから取り、表を上にして自分の前に置きます。番犬カードをプレイしたら、番犬コマを取り、番犬コマを持つプレイヤーから盗品タイルを盗み取る場合は、代わりに番犬コマを渡せます。

貪欲な泥棒カードをプレイしたら、テーブル中央から任意の盗品タイルを 1 枚取ります。ボスカードは、ボスタイルを取ります。ボスタイルを持ち、各ラウンドの終わりに 4 以上の盗品タイルがあればボスタイルも得点できます。

なお FBI はあらかじめおみなを探しているので、美術品とともに必要なアリバを集める必要があります。

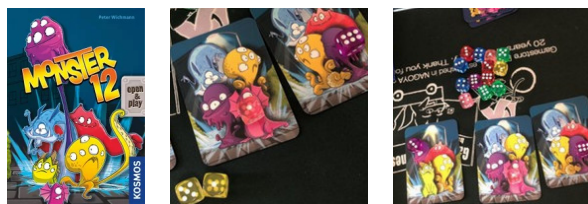
4 ラウンド終了後にアリババガー 1 人少ないプレイヤーは逮捕されずなら脱落です。

アリババガー 1 人揃わず FBI につかまらぬように、盗品を獲得していくゲームです。



ゲーム紹介: モンスター12 2300円

3-5人 / 8歳以上 / 20分



「モンスター12」は、カラフルなダイスを使って、誰よりも早く12体のモンスターを捕まえていく、ダイスをモンスターに見立てたホース系のダイスゲームです。

あなたの番になると、次の2つのオプションから選択できます。

1:モンスターハントに行く 2:モンスターカードを集める

1:モンスターハントに行く:

ディスプレイから最大3個のダイスを選び、そのすべてのダイスを振って、ダイスの数字とモンスターの目の数を比較します。色は捕まえたモンスターと一致する必要があります。

もし対応するモンスターの目よりも多くの目があるならば、そのモンスターの上に対応するダイスを置き、一時モンスターを捕える事に成功します。もし1匹以上のモンスターを捕まえた後、続けて「モンスターハントに行く」か、「モンスターカードを集める」かを選択できます。

対応するモンスターの目を見せない場合は失敗で、あなたの手番は終わり、直ぐに左隣のプレイヤーの手番になります。

2:モンスターカードを集める:

この手番で1枚以上のモンスターカードのすべてのモンスターが捕まえば、狩りをやめてモンスターカードを集める事ができます。集めたモンスターはゲームが終了するまであなたのものです。

次に、モンスターカードの山から、狩猟場に再び3枚になるようにモンスターカードを補充します。

これを繰り返し、プレイヤーの前に複数のカードがあり、合計で少なくとも12匹のモンスターで、かつ6色のモンスターのすべてが少なくとも1匹ずつ居ると、ゲームはすぐに終了し、このプレイヤーがゲームに勝ちます。



ゲーム紹介: イグゾースト 1980円

1-5人 / 8歳以上 / 30分



「イグゾースト」は、脱走者を決める短期決戦型魔法耐久カードゲームです。スペルカードで魔法のコボを出し続けて生き残りを掛けます。

4つの属性の手札をやり取りして、誰かが魔力が尽きるまで生き残りを掛けます。

手番になったら、手札から指示されたカードの組み合わせを出します。

コボカードで提示されているいずれかのコボを作り、手札から出していきます。

各カードの組み合わせは、必ず既に出されたカードの組み合わせよりも強い組み合わせを出す、パスができるカードや追加のカードを獲得できます。

これを繰り返していき、誰かが手札を出せなくなったら勝負終了でそのプレイヤーが落第です。

このゲームではシングル、4カード、スレート、フラッシュなど様々なコボが存在します。

これらのコボに合わせて手札を出していくのが勝利への鍵であり、強いコボを出してパスカードやカード補充ができ、それを活用して生き残れるようになります。



ばねこみつく: #16 スカウト

監修:ごーちゃんさん 漫画:はなみるかさん

毎月更新、その他のマンガは以下の場所にあります。

スカウト



スカウト



手札入れ替え禁止の大富豪のようなルール。カードを出したり、相手から引き取ったりして強い組み合わせを思い通りに出せたときの爽快感がクセになる! 上下2つの数字をどう使うかも悩ましい、何度も遊びたくなるゲームです。

バネストより:「スカウト」の、2022年ドイツゲーム年間大賞バネストを祝福致します。これは大変な名誉であり、素晴らしいことです。おめでとうございます。

ばねこみつく、バックナンバーはこちら

